

始良市議会だより

# あいあいがさ

6月  
定例会  
No.47

令和4年8月31日発行



p2 補正予算

松原の夏（祝50周年松原上誕生祭）

p5 3つの柱と重点プロジェクト

p8 始良市議会初の代表質問

p9 市民目線で19人が市政を質す



まむし太鼓保存会

写真提供  
松原町 川尻宣博さん

# 令和4年度 一般会計補正予算

## 総額 **10億861万円** を可決！

今回の補正予算は、市長の政策的な予算と新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源とした予算です。

いくつかの事業をピックアップしました。

### 高等教育企画ニーズ調査

**予算額 417万円**

- 県内89校の高校2年生とその保護者、進路指導担当教員を対象としたニーズ調査

### 重富地区おもてなし整備事業

**予算額 4,750万円**

- 重富駅前トイレ設置(観光地形成のための整備)  
※ 県地域振興推進事業補助金活用

### 始良市子ども館整備

**予算額 4,871万円**

- 物産館の解体費用と実施設計業務委託
- 隣接敷地購入費

### 新本庁舎立体駐車場整備

**予算額 1億4,420万円**

- 建設資材確保のため事業の前倒し
- 令和5年度の単年度事業から2年間事業へ

### 学校施設バリアフリー化整備

**予算額 536万円**

- 計画策定支援業務委託料(車椅子用トイレ、手すり、スロープの設置)

### 新学校給食施設整備事業

**予算額 1,125万円**

- 自校方式の給食室と加治木学校給食センターを統合する新たな学校給食センターの整備

### 市単独土地改良事業

**予算額 3,240万円**

- 災害発生や浸水被害等の防止
  - ・ 柳ヶ丸地区測量設計業務委託
  - ・ 黒川海岸内堤浚渫工事
  - ・ 岩原木田用水路浚渫工事



# コロナ禍を乗り越えるための予算

市は、国から交付される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や一般財源を充て、コロナ禍を乗り越える予算を計上しました。

議会は的確かつ適切な予算であるか審査しました。



## 自立支援金支給事業

**予算額 800万円**

- 総合支援資金の再貸付が終了する生活困窮世帯
  - ・1人世帯 6万円 (計54世帯見込み)
  - ・2人世帯 8万円
  - ・3人以上世帯 10万円

## くすの湯整備

**予算額 258万円**

- トイレ洋式化(3か所) + 検温器
- トイレ手洗い水栓改修(4か所)

## 新型コロナウイルス感染症対策

**予算額 378万円**

- トイレの洋式化 + 検温器(6か所) (三叉コミュニティセンター、北山伝承館)

## 体育施設新型コロナウイルス

### 感染症対策

**予算額 938万円**

- 給水機設置(運動公園体育館、蒲生体育館)
- トイレ洋式化(大楠球技場、加治木弓道場、運動公園第1駐車場)

## 始良公民館トイレ洋式化等

**予算額 191万円**

- トイレの洋式化(2か所) + 検温器(始良公民館2台、蒲生公民館、重富地区・帖佐地区・脇元地区・松原地区公民館に各1台)

## 学校給食食材購入補助

**予算額 2,972万円**

- 物価高騰対策により児童1人当たり、年間3,700円を補助して保護者負担の軽減

## 学校給食施設換気対策

**予算額 176万円**

- 空気清浄機の設置
- 乾燥機付き洗濯機設置と給排水整備(重富小)

## 新型コロナウイルス対応

### デジタル化

**予算額 3,023万円**

- ペーパーレス会議システム導入
- 児童手当など27手続きのオンライン化

# 議会の判断

## 修正案提出

補正予算に対して以下の予算を削除した修正案が、一部の議員から提出されました。

- ・子ども館整備
- ・高等教育企画ニーズ調査
- ・新本庁舎立体駐車場整備
- ・新学校給食センター整備

## 修正案賛成討論

●**峯下 洋 議員**  
私が懸念していることは「借金がまだあるのにそれでも新しいものを作るのか。」ということである。

●**有川 洋美 議員**  
新給食センター整備について、保護者、学校関係者、農業関係者、地元住民との意見交換、十分な話し合いが必要である。

## 原案賛成討論

●**岩下陽太郎 議員**  
この予算は、始良市が第2次総合計画に沿って未来へ着実に進んでいくために必要な予算である。

●**馬場 修二 議員**  
補正予算をストップさせることは、市民に対して我慢を強いることに繋がる。

●**湯元 秀誠 議員**  
建設工事に関し、資材価格、労務単価は上がり続けるものであり、計画の先送りの事業費予算は、さらに多額なものとなる。

●**新福 愛子 議員**  
給食費等の保護者の経済的負担軽減など、コロナ交付金を効果的に活用した予算内容である。

●**犬伏 浩幸 議員**  
安全安心な給食や食育の推進は子どもたちの健全な育成に繋がることから、新給食センター整備を早急に推進することを求める。

## 原案・修正案反対討論

●**堀 広子 議員**  
新給食センター整備のみ反対である。  
地域の声、現場の声、保護者の声を真摯に受け止めた民主的な会議での議論が不足している。



## 補正予算審査の過程

- 6月14日**  
本会議で補正予算上程。
- 6月24日～7月1日**  
予算審査常任委員会にて各班会審査。
- 7月11日**  
予算審査常任委員会全体会にて各班会審査報告。補正予算の修正案が提出され否決。
- 7月14日**  
本会議で委員長報告後、修正案が再度提出されたが否決。(委員会での修正案と同じもの) 補正予算原案可決。



修正案は賛成少数で否決

**一般会計補正予算原案を可決**

賛成  
**14**

反対  
**9**



地方自治体では、市長と市議会議員はともに直接選挙で市民に選ばれます。これを二元代表制と言います。市長と行政は執行機関であり議会に対して説明責任（議案等）があります。議会は「政策決定」と「監視・評価」の機能を果たすこととなります。

「施政方針」とは、市長がどのような考えや方針で、市政を進めていくかを明らかにするものです。今回は、6月定例会で施政方針が出され、多くの議員が代表質問や一般質問を行いました。6月14日の市長による施政方針演説の内容を一部紹介いたします。

## 令和4年度 施政方針抜粋

## 成熟したまちへ「3つの柱」



### 高等教育機関の創設

令和元年度に高等教育機関企画課を設置し、幅広く調査・研究を重ねている。

本年度は県内の高校2年生等を対象にアンケート調査を実施し、方向性を見定めていきたい。



### 駅を中心としたまちづくり

帖佐駅前の市街地の構想について、若手職員による市内プロジェクトチームを設置。

加治木総合支所を中心とした整備等の推進。

重富駅は、トイレを新たに設置。



### 重点プロジェクト

### 子育て世代を支援する環境整備

全天候型子ども館については「親子が気軽に集まる場所」等、基本計画に基づき進めている。



### 生涯健康のまちづくり

あらゆる世代の健康づくりのために、大型グラウンドゴルフ場の整備について検討していく。



財産の取得

災害対応特殊救急自動車を購入

現在使用中の災害対応特殊救急自動車は、購入から11年が経過し、車両及び搭載資機材に経年劣化が見られるため更新します。取得する車両には、最新型の磁気型防震ベッドや血圧・脈拍等を把握するための傷病者観察用モニター、及び十分な酸素を送る人工呼吸器など、市民の安全安心に寄与できる資機材を装備します。

取得金額 2804万4234円

取得の相手 鹿児島トヨタ自動車株式会社始良店



請願

教職員定数の改善、義務教育費国庫負担制度等に係る意見書提出

請願者 瀬戸口典久  
紹介議員 有川 洋美

趣旨

2021年の法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に35人に引き下げられるものの、中学校・高等学校での早期実施も必要である。

子どもたちがどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられるよう、義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級基準の見直しが必要である。国の関係機関への意見書提出を要請する。

採択

賛成18名 反対5名

人事

代表監査委員の選任に同意



代表監査委員

川崎 栄寿氏  
あじき

表彰

全国市議会議長会より3名が表彰されました。

写真右より

小山田 邦弘 議員  
田口 幸一 前議員  
湯川 逸郎 前議員





# 6月定例会



ではこんなことが決まりました！

## 令和4年 第2回定例会 議決結果

議案番号	件名	結果
議案第45号	専決処分について承認を求める件(令和4年度始良市一般会計補正予算 第3号)	承認
議案第46号	始良市土地開発公社定款の一部を変更する定款の件	可決
議案第47号	附属機関の書面による審議に伴う関係条例の整備等に関する条例の件	原案可決
議案第48号	令和4年度始良市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第49号	財産の取得に関する件	可決
議案第50号	始良市監査委員の選任について議会の同意を求める件	同意
請願第1号	中高における35人学級とさらなる少人数学級の実現、教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める自治体議会意見書採択の要請について	採択
発議第3号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	原案可決

## 令和4年 第2回定例会 議案ごと賛否一覧表

議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	合計	
		堀 広子	峯下 洋	桃木野幸一	益森 隆史	萩原 哲郎	湯元 秀誠	塩入 英明	森川 和美	有川 洋美	小田原 優	谷口 義文	馬場 修二	和田 里志	犬伏 浩幸	松元 卓也	岩下陽太郎	新福 愛子	竹下日出志	大坪 祐輔	笹峯 桜	宇都陽一郎	国生 卓	上村 親	小山田邦弘	賛成	反対
45	専決処分について承認を求める件(令和4年度始良市一般会計補正予算 第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
46	始良市土地開発公社定款の一部を変更する定款の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
47	附属機関の書面による審議に伴う関係条例の整備等に関する条例の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
48	令和4年度始良市一般会計補正予算(第4号 修正案)	×	○	×	×	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	6	17	
	令和4年度始良市一般会計補正予算(第4号 原案)	×	×	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×			
49	財産の取得に関する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	0
請1	中高における35人学級とさらなる少人数学級の実現、教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める自治体議会意見書採択の要請について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	18	5
発3	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	18	5

※議長は表決に参加しない

# 代表質問

会派を代表した議員は、施政方針が行われる定例会において代表質問を行うことができます。今定例会において、始良市議会初の代表質問が行われました。

## 公明党始良市議団

### 低出生体重児等の支援

市長  
環境の整備に努める



竹下日出志



**問** 出産後の保護者の育児不安の解消を図るため、低出生体重児や多胎児等への支援をどう考えるか。

**答** 低出生体重児は、出生後も医療的ケアが必要な場合、子ども入院中に保健師が保護者等と面談を行い、退院後も家庭訪問等により状況を把握し、必要な支援を行えるように努めている。多胎児支援は、妊婦健康診査の追加支援やミルク購入費用を助成している。今後も、「子育て」ができる環境の整備に努める。



リトルベビー（低出生体重児）  
ゆっくりでも元気に育ててほしい

### 快適な暮らしを守る「安全・安心」

**問** ゼロカーボンシティの市民への周知や機運の醸成をどのように図るか。

**答** ゼロカーボンシティを表明した際の宣言文については、ホームページ上に掲載した。今後、地球温暖化の現状、温室効果ガスの排出削減や気候変動への対応の必要性について、市民や事業者の理解を深め、地球温暖化対策に対する機運の醸成を図るため、ホームページや広報紙等による情報発信を行う。

### その他の質問

- 市民と共にまちを創る  
「協働・自治」
- 健やかで豊かな心が育つ  
「教育・文化」

## 市政クラブ始輝

### 二期目の抱負は

市長  
成熟したまちを目指す



桃木野幸一



**問** 二期目に向けての抱負と理念は。

**答** これからの10年間で「成熟したまちへの成長」を目指す期間にしたいと捉え、令和4年度を推進するスタートの年とし、3つの大きな柱を立てた。

- ① 新型コロナウイルス感染症対策への対応の更なる強化。
- ② 未来の宝である子どもたちや子育て世代の方々が安心して暮らせるまちへの成長。
- ③ 災害に強いまちへの成長。

これらの実現に向けて全力で取り組む。

**問** 加治木駅を中心としたまちづくりの推進は。

**答** まちづくりの方向性は、持続可能な都市構造への再編及び加治木駅などから徒歩で移動できる地区内の公共施設の充実を図るため、加治木複合新庁舎の中に多目的ホールや図書館を集約移転し、その周辺道路・緑地広場や全天候型子ども館の整備を行う予定である。

**問** 加治木港の活用はないのか。

**答** 港湾管理者である県の意見をききながら、調査・研究していく。



観光面からもさらなる改修が求められる加治木港





市長 志成会



市長 本年6月現在31・1%に増加

### 高齢者人口の実態

**問** 本市の全人口の3割が高齢者人口(65歳以上)である。そこで、高齢者人口増による支援事業への影響について問う。

**答** 高齢者人口は増加の傾向であるので、継続的な事業支援ができるよう、引き続き注視していく。

### 日本遺産魅力発信推進事業

**問** 蒲生籠地区が日本遺産に認定されたが、地域の活性化を達成するための施策を示せ。

**答** 蒲生籠や蒲生城の歴史等を広く知ってもらうため、昨年度に引き続き、小中学生・高校生を対象とした、まち歩きイベントを開催予定である。



蒲生町 武家門

### 公共工事の契約業務の書類は適切か

市長 今後は教育、チェック体制強化



和田 里志 市政クラブ始輝



**問** 本庁舎・加治木庁舎・蒲生庁舎、子ども館の設計業者は、公募型プロポーザル方式により決定した。

この事業実施にあたり、それぞれの公告や資料配布、審査は的確に行われたか。

**答** それぞれの事業は、選定委員による参加資格審査及び技術提案の優劣をつける書類審査、プレゼンテーションなどによる最終審査により決定したが、公告文において表現が統一されていなかった。

これから職員に対する教育、公文書に対する考え方を、チェック体制も含めて強化していきたい。

**問** 今回、なぜ基本設計と実施設計を分けたのか。

**答** 加治木複合新庁舎及び全天候型子ども館の設計業務は、実施設計業務のみが国庫補助対象事業に該当することから分離した。

オープンカウンター方式(競争型一般競争入札)

- 発注したい案件の見積条件を公開して、複数の事業者から見積りを募る契約方法
- 契約相手に見積りを依頼するのは「随意契約」の特徴

1. 見積りを依頼する相手を事前に特定しない
2. 契約条件を公開する
3. 条件に合った見積りの中で最低額を提示した相手と契約する。

公募型見積り合わせや公開見積り合わせとも言われる

公平性を担保しながら事務手続きを簡略化できるオープンカウンター方式



## 一般質問

# 市民目線で19人が市政を質す

ただ

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。掲載内容は、各議員本人が質問と答弁を要約したものです。



二次元バーコードをスマートフォンのQRコードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継がご覧いただけます。



## 畜産農家への支援は

市長 支援策を検討する



堀 広子



**問** コロナ禍や異次元の金融緩和策、ロシアによるウクライナ侵攻により、穀物や肥・飼料の価格が高騰している。畜産農家の経営を守るため支援策を講ずるべきではないか。

**答** 資材価格の高騰が懸念されるので国県の動向も見極め、農家全般の事業継続につなげるために、最適な支援策を検討する。



肥・飼料の高騰で経営が厳しい畜産農家

### 水道施設のない地域の飲料水確保

**問** 山・林間部で、水道施設のない地域がある。安全・安心の水の確保にどのような手だてを講じているのか。

**答** 一地域5世帯以上の給水を受ける施設を対象とした補助金交付要綱を定め補助金を交付している。5世帯未満を対象とした補助等の手だては現状ではない。

**問** 山田地区の1件が水道施設が無く、飲料水を他から運んで生活をされている。他の町では1世帯でも補助ができる要綱を作っている。本市でもできないか。

**答** 生活用水確保の支援策を調査・研究していく。

### その他の質問

- 市長の政治姿勢
- 大規模太陽光発電建設ガイドラインについて



萩原 哲郎

志成会



市長 早期の対応を求めている

## 始良ニュータウンの空家対策

**問** 住宅の倒壊に伴うがれき等の飛散被害が起きる前に、何か対策はとれないのか。

**答** 適切な管理を行うことが所有者等々の責任であることから、所有者等が撤去すべきものと考えている。

個人の財産に市が手を加えることは困難である。市としては、地域住民の不安の解消や安全性の確保に向けて、所有者に早期の対応を求めている。

### 総合運動公園整備

**問** 総合運動公園の人工芝グラウンドと陸上競技場から、多目的広場へ下る階段の設置はどうなっているのか。

**答** 早期利用できるよう検討していく。



人工芝グラウンドから、多目的広場へ向かう階段の設置

**問** 体育館駐車場前のトイレと陸上競技場のトイレを和式から洋式にできないか。

**答** 体育館前駐車場のトイレは洋式に改善する。陸上競技場のトイレは今後検討していく。

### その他の質問

- 始良ニュータウン内の整備
- 新型コロナウイルス感染症対策の市長発言

## 本庁舎建設の進捗・支障はないか

市長 工期内の完成協議を進める



森川 和美



**問** 円安や原油高、ロシアのウクライナ侵攻による資材等の高騰の影響で庁舎建設に支障はないか。

**答** 労務単価の急激な値上がりに伴い、国及び県から「インフレスライド条項」を運用する旨の通達を受け、請負業者と協議を進めている。

工期内の完成をめざし製造元と協議を行っていく。

### 工事周辺世帯へ協力金を

**問** 本庁舎建設は長期工事になるため、協力金を考えるべきだ。

**答** 工事期間細心の注意を払って施工していく。

なお、協力金の支給は考えていない。



長期間の工事だから

### その他の質問

- 高等教育機関
- 民間の土地活用





新福 愛子  
公明党始良市議員



選挙管理  
委員長

慎重に対処していく

### 期日前投票所の拡充を

**問** 投票率の向上をめざし、中山間地域等に移動式期日前投票所や、大型商業施設等に期日前投票所の設置等、拡充を図れないか。

**答** 県内では南さつま市をはじめ6市が移動式期日前投票所を行っており、鹿児島市など3市で大型商業施設に期日前投票所を設置している。  
今後、慎重に研究し対処していく。



日置市でスタートした移動式期日前投票所  
(市HPより)

### ワクチン行政

**問** 4月1日から始まったHPVワクチンのキャッチアップ接種の取組を問う。

**答** 積極的勧奨を控えていた期間に、公費接種の機会を逃した平成9年度～17年度生まれの女子約2700名にリーフレットを個別送付し、気軽に申請できる環境を整えている。

**問** 増加している帯状疱疹予防ワクチン接種費用の助成を検討できないか。

**答** 国も定期接種化の必要性を検討していくとしているので、その動向を注視していく。

### その他の質問

- 性犯罪・性暴力の根絶に向けて

### 防災・減災を問う

市長 予防策を実施している



塩入 英明



**問** 雨水等の排水経路を含む排水機能設備の充実が求められる。本市における冠水被害の予防対策は。

**答** 宅地化に対する冠水対策としては、開発行為の申請が提出された案件については、区域内の排水路に排水制御の施設を設けて、既存の側溝や水路等への流出抑制の予防策を実施している状況である。

**問** 本市における液状化被害の予防対策は。

**答** 液状化対策については、「始良市総合防災ハザードマップ」に、鹿児島県が平成26年2月に示した、地震等災害被害予測調査に基づいた「液状化危険度マップ」を掲載し、液状化のメカニズムなど、市民に分かりやすく公表し、周知している。



安全・安心まちづくり

### その他の質問

- 財政健全化
- 高等教育機関の創設
- 子ども食堂・子ども宅食
- 学校施設整備



湯元 秀誠  
市政クラブ始輝



市長

県に働き掛けていく

### 県立林業大学校の誘致を

**問** 今、全国的に新たに林業大学校が開設されている。本市には「県立森林技術総合センター」があり、次世代をリードする県内の担い手確保に寄与する観点からも、新設、誘致の考えを問う。

**答** 本市が掲げる高等教育機関の設置推進の考え方とも合致することから、県による林業大学設置を注視しながら働き掛けていく。



岐阜県立森林文化アカデミーで学ぶ学生

### あいら斎場「悠久の杜」の改修工事

**問** 火葬場の改修工事の回数、予算措置、今後の公共施設建設へのあり方を問う。

**答** 炉前ホール壁の改修を2回、トイレのタイルの剥離に伴う改修を1回行っている。

瑕疵担保期間は施工業者負担で、担保期間外は市の予算措置386万円である。

将来の品質を確保できなかったことを遺憾に思っている。今後も発注者の責務として適正な執行に努めていく。

## 市政運営を問う

市長 予算執行する事業については競争入札が基本



谷口 義文  
志成会



**問** 市のあらゆる事業の予算執行（業者選定や入札等）においては常に公正・公平を旨とし差別があってはならない。見解を問う。

**答** 本市が予算執行する事業については、競争性や公正性の確保の観点から競争入札にすることを基本としている。

なお、例外的に認められている指名競争入札、随意契約を行う場合には、個々の契約ごとに、技術の特殊性、経済的な合理性、緊急性等の解釈を客観的かつ総合的に判断することで、公正性、経済性を確保している。



増田・三叉の給食センター予定地

**問** 市長選挙において市長の得票数が前回より1900票ほど減少している結果を、どう捉え市政に生かしていくのか。

**答** 今回は厳しい選挙であった。コロナ禍においても、重要政策の実現に向けて種まきをしっかりしてきた。

歩みを止めず、一步一步前進し市政運営に真摯に取り組んでいく。



益森 隆史



市長 速やかに改善する

市のホームページをもっと見やすく

**問** 災害が多発する季節を迎えるが、始良市ホームページはハザードマップやAEDの地図表記がバラバラでわかりにくい。

小中学区の割り振り等も含めて、わかりやすくした方がよいのではないか。

**答** 情報の多様化や迅速化に対応するため、各部局から自発的に情報を発信することに加え、市民の皆さまからの問い合わせや要望にも随時対応するよう心がけている。

ホームページの構成は、災害発生や緊急時に必要不可欠な情報発信であることから、速やかに改善するよう作業を進めていく。



始良市ホームページ

### ふるさと納税への取組み

**問** 本年度のふるさと納税目標額を示せ。

**答** 令和3年度は3億5,565万9千円となっており、本年度のふるさと納税の目標寄付額は4億円を目指している。

## 公文書等の管理と電子決裁導入の進捗状況は

市長 電子決裁は3月に導入済み



小田原 優  
市民くらぶ



**問** 「公文書等の管理に関する法」と始良市文書取扱規程との整合性を問う。

**答** 本市では同法に基づき、「始良市文書取扱規程」を制定し、公文書の作成・管理における取扱いについて必要な事項を定め、同法との整合性は取れているものと考えている。

**問** 電子決裁システムと運用について問う。

**答** 電子決裁システムについては今年の3月から導入し、部長決裁までの起案文書を対象としている。

決裁権者や担当職員の氏名が、承認・決裁の記録に残り、決裁後の文書も凍結保存され、システム上取り消しはできない仕組みとなっている。



文書の管理状況（イメージ）





松元 卓也  
志成会



市長  
機運醸成を図る

## ゼロカーボンシティ 宣言は

**問** 宣言の中で市民・事業所と共有するにあたり、市民にも利点があることも望まれるが見解を問う。

**答** 令和5年度に策定する第2次環境基本計画や地球温暖化対策実行計画を見直す中で取組について示す。

機運醸成を図るための情報発信を考えている。

**問** 帖佐駅からイオンタウン始良までの県道整備の展望を問う。

**答** 本市が整備を行う帖佐駅前広場は、令和7年度の完成を予定している。また、県が実施する都市計画道路帖佐駅三拾町線は、令和9年度の完成を予定している。

庁内プロジェクトで出された意見や、市民の意見等を反映させた都市再生整備計画とするため調整する。帖佐駅三拾町線の整備は、県が実施する街路事業であり、本市が実施可能な高質空間形成やソフト事業等について、県や市民の方々と連携を図りながら環境整備を検討する。



賑わいが期待される駅前通り

## 本市のこれからの青少年育成

教育長

青少年を育てる環境整備を進める



宇都陽一郎  
市政クラブ始輝



**問** 青少年人口が増加し続ける本市で、どのような青少年育成を目指しているか問う。

**答** 家庭や地域社会・家庭環境が多様化し、直接体験が減少する中、地域社会をあげて青少年を見守り育む環境づくりが必要である。

本市では小学生から高校生までを対象とした異年齢集団による長期体験学習や長期宿泊学習・あいら未来特師団の事業を展開している。

さらに、地域学校協働活動(SSVC+)事業を展開し、「始良市子育て基本条例」のもと、家庭・学校・地域社会・事業者・市が一体となり地域全体で子どもを育てていくための体制づくりを進めている。

あいら未来特使団



### 本市における青少年活動

**問** 本市の青少年団体の現況を問う。

**答** 地域全体で子どもを見守り育てる環境づくりとして、子ども会育成連絡協議会やジュニア・リーダークラブ「どんぐり」、青少年育成市民会議等に活動支援を行っている。



馬場 修二



市長  
人口増加に追いついていない

## 市長から見る 始良市とは

**問** 市長から見る始良市について、早急に取り組んでいかなければならない事は。

**答** 県内で唯一人口が増加している本市は、田畑であった場所が住宅地に変貌し、排水対策が追いついていない。また、子育て世代を全面的に支援する環境づくりは急務である。さらに、加治木駅、帖佐駅、重富駅、それぞれの駅を中心としたまちづくりや、インフラ整備を含む市全体の姿が地理的な利便性による人口増加に追いついていない。

この伸びしろを最大限に生かすことで、安全で安心して暮らしやすく住みやすい成熟したまちへの成長につながる。

**問** 市民へ大きく協力を求める事は。

**答** 重要なことは、私や全ての職員が「どうすれば市民の力、市全体の力を活用できるか」という視点を持ち実行していくことである。今後とも、市民参加型のまちづくりを推進していく。



桜公園から見た始良の中心地

### その他の質問

● 高等教育機関設置

## 始良市公式LINEの有効活用

市長 前向きに検討していく



大坪 祐輔  
市民くらぶ



**問** 現在公式LINEをどのように使用しているか。

**答** 市職員採用と新型コロナウイルス感染症対策に関する情報発信ツールとして2つの公式LINEを運用している。

**問** 登録者数は何人か。

**答** 7月1日現在の登録者数は、職員採用に関するLINEが195人、新型コロナウイルス感染症に関するLINEが5,683人となっている。

**問** 現在の登録者数をどのように考えるか。

**答** 市民の皆さまが関心を持ち始め、徐々に増えてきている。

**問** 「LINEスマートシティ推進パートナープログラム」の導入をしてはどうか。

**答** 研究していく。

周りの方にもお勧めください。



始良市公式LINE?

## 子育て対策と教育ビジョンを問う

市長 子育てホームページを改善していく



笹峯 桜



**問** 本市のホームページの子育てに関するページには、各種サービスは掲載されているが、必要な方がすぐに情報にたどり着けるようにページの作り方を改善する考えはないか。

**答** 子育て関連については、重要施策の一つに位置付けており、必要な情報発信であることから、分かりやすい情報を提供できるよう速やかに改善していく。



本市ホームページの子育てに関するページより一部抜粋

**問** 学習機会に恵まれない子どものために、受験対策を含めた学びの場を提供する目的でNP0などに業務委託できないか。

**答** 一定の学力に達していない児童生徒については、学校の教職員が個別に学習指導や長期休業中の希望者への補習的な指導を行っている。

今後も、児童生徒の置かれた環境を適切に把握し、学習機会の保障に努めていくので、各種団体に業務委託する等の考えはない。

### その他の質問

- 始良市のまちづくり
- 国道10号の渋滞緩和

## 行政窓口デジタル化は

市長 取組を行っている



峯下 洋  
市民くらぶ



**問** デジタル機器へのバリアフリーのために、スマホ勉強会等は考えられないか。

**答** 行政サービスの利便性を向上させるためのデジタル化を進め、その進捗に合わせてデジタルに不慣れな方などを対象にしたスマートフォン教室などの実施に向けた準備を進めている。

**問** デジタル端末の導入が進めば、作業の簡素化や待ち時間の短縮、ワンストップサービスの実現化が可能と考える。また今後は機械で出来ることは機械に任せ、人でなければできないサービスにシフトすべきだがどうか。

**答** 業務の効率化で得られた時間を職員による企画立案、相談業務、その他の市民サービスの向上につながる環境づくりに努めていく。



ワンストップ窓口を望む

### その他の質問

- 健康チケットあいいいの今後



# 傍聴席から



● 施政方針を聞いて解りやすくこれから始良市の発展が大いに期待されます。傍聴に来て良かったです。

● 子育て支援、駅前広場等、期待しています。マイボトル型給水器の設置も是非!!

● 自校式給食がなくなり、給食センターが新たに整備されると聞き驚きました。ぜひ現状を知りたいと思います。

● ふるさと納税の歳入UPの提案はとても素晴らしい。早急な取組みを希望する。

● 各質問に対する答弁が明確に発言出来ていないように感じました。

● 代表質問はインパクトが弱いと思った。

# 8月2日臨時会 インタビュー



● 8月2日の臨時会に丸山咲花さん(建昌小学校6年生)が傍聴に来られました。

● 丸山さんは「生活に政治がどう繋がっているのか」ということに興味を持ち、夏休みの自由研究に「政治」を選んだそうです。

● 傍聴の感想を「難しかったけれど理解できました」と、はにかみながら答える丸山さんの将来の夢は助産師。

● 夢あふれる若い方の傍聴は本当に嬉しいです。

## 通学路の安全確保

教育長 17か所の対応が完了



犬伏 浩幸



**問** 昨年、通学路における合同点検が実施された。経過と結果を問う。

**答** 市内全ての小学校から出された38か所の危険箇所について、当該学校・警察・道路管理者など立会いのもと、通学路合同点検を実施した。各関係機関で安全対策が進められ、外側線や路面標示、ラバーポールの設置など、現在17か所の対応が完了した。

**問** 今後の取組を示せ。

**答** 市通学路安全推進会議において対策の進捗状況を確認する。また、校長研修会でも、児童生徒の交通安全に対する意識の向上と保護者への注意喚起の文書の発出を促した。



通学路のさらなる安全確保を

## 地域経済活性化

**問** 本市の活力に繋がる地域経済の活性化策を問う。

**答** 中小企業・小規模事業者は厳しい経営環境におかれていると承知している。今後、国や県の政策を注視しながら、中小企業・小規模事業者への支援策について、スピード感を持って対応する。

## 給食室を残しては

教育長 統合した給食センターに整備する



有川 洋美



**問** 食材の地産地消、有機野菜の活用による子どもたちの健康、食育の観点から自校式学校給食には可能性がある。自校式学校給食室を大型給食センターに統合せずに、残すことも検討すべきではないか。

**答** 現地建替えではなくて、7か所の自校方式給食室と加治木学校給食センターを統合した新たな学校給食センターを整備することが望ましいという結論に至った。



豊かな心を育む給食

## 市長の政治姿勢

**問** 県立特別支援学校誘致が必要と考えるが見解を問う。

**答** 現在、牧之原養護学校には、本市から88人の児童生徒が通学している。通学時間には、およそ1時間半を要し、児童生徒の心理的、身体的な負担も大きく、安全面についても懸念されている。県教育委員会には、本市への特別支援学校の設置等について要望している。県は本年度中に基本方針を示す予定とのことである。

# 議会改革推進会議

## 市民の負託に応えるために！

### ～継続的な議会改革の推進～

市議会が担う責務や役割を果たすため、議会運営等を常に改善していくことを目的として、第3期議会改革推進会議を設置しました。

議会改革推進会議は全議員をメンバーとし、幹事会を設置し8名を選出しました。

7月21日、第2回議会改革推進会議を開き、幹事会で抽出した8項目について調査・研究等を行い、改善を図っていくこととしました。

市民の負託に応えるとともに、開かれた市議会の実現を目指して、継続的に議会改革を推進していきます。

●議会改革推進会議 委員長 岩下 陽太郎 副委員長 大坪 祐輔

- |   |             |   |   |
|---|-------------|---|---|
| 1 | 議員定数及び議員報酬  | 5 | 議会BCP(事業継続計画)の見直し                         |
| 2 | 議会のデジタル化    | 6 | ミッションロードマップ<br>※ミッションロードマップとは、目標達成のための計画案 |
| 3 | 議会棟の改修整備    | 7 | 会派の活性化                                    |
| 4 | 議会・委員会等のあり方 | 8 | 政務活動費の活用                                  |

### 傍聴席へどうぞ

車いす席もあります

本会議の様子は、市ホームページから生中継でご覧いただけます。

令和4年 第3回定例会は  
8月31日(水)開会



～加治木校区コミュニティ協議会の七夕～  
子どもたちと地域の方々が願いを込めて、湯の谷川沿いに32本の七夕を飾りました。

### 編集後記

今年度より広報広聴委員会とは常任委員会となり、その副委員長を担うこととなりました。責任の重さと同時にやりがいも感じております。

市民の皆さまの暮らしに直結しているさまざまな事柄について、どのような議論が行われたのかを、正確に分かりやすくお伝えすることを心がけています。

議会と行政を繋がり、市民の皆さまが暮らしに暮らしやすい始良市になるように。そして、議会だよりがその一助となるように取り組んでまいります。

有川 洋美

- 編集・発行責任者 小山田邦弘
- 議長 小山田邦弘
- 広報広聴常任委員会
- 委員長 峯下 洋
- 副委員長 有川 洋美
- 委員 桃木野幸一  
益森 隆史  
小田原 優  
馬場 修二  
竹下日出志  
笹峰 桜  
宇都陽一郎  
国生 卓